

第195回 全経簿記検定試験 上級 一 会計学一

模範解答

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

問題 1 [予想配点：正誤・理由ともに正解で各④点、合計 40 点]

	正誤	理 由
1.	×	営業損益計算の区分は、当該企業の営業活動から生ずる費用及び収益を記載して、営業利益を計算する。
2.	×	未収収益は、既に提供した役務に対していまだその対価の支払を受けていないものをいう。
3.	○	
4.	×	破産更生債権等については、債権額から担保の処分見込額及び保証による回収見込額を減額し、その残額を貸倒見積高とする。
5.	○	
6.	×	トレーディング目的で保有する棚卸資産に係る損益は、原則として、純額で売上高に表示する。
7.	○	
8.	×	取得価額は、対価として用いられた自社株式のオプションの公正な評価額若しくは取得した財貨又はサービス等の公正な評価額のうち、いずれかより高い信頼性をもって測定可能な評価額で算定する。
9.	○	
10.	○	

問題 2 [予想配点：丸文字は配点を示す、合計 36 点]

問 1	用 語	
(a)	株 主 資 本	②
(b)	利 益 準 備 金	②
(c)	そ の 他 利 益 剰 余 金	②
(d)	株 主 総 会	②
(e)	取 締 役 会	②
(f)	新 株 予 約 権	②
(g)	連 結 子 会 社	②
(h)	親 会 社 持 分	②

※ (d)と(e)は順不同。

問 2

①	自己株式の処分差益	③	②	減資差益	③
---	-----------	---	---	------	---

(別解) 資本金及び資本準備金減少差益

問 3

①	為替換算調整勘定	③	②	退職給付に係る調整累計額	③
---	----------	---	---	--------------	---

(別解) その他有価証券評価差額金，繰延ヘッジ損益

問 4

他の企業の議決権の過半数を所有していない株主であっても他の会社を支配し親会社となることがあり得るため，より正確な表現とするためである。				
				③

(別解) 子会社の判定基準として，実質的な支配関係の有無に基づいて子会社の判定を行う支配力基準を採用しているためである。

問題 3 [予想配点：各③点、合計 24 点]

(1)	① 売上原価の金額	(ア) 増 加	(イ) 減 少	(ウ) 不 変
	② 期末商品棚卸高	(ア) 増 加	(イ) 減 少	(ウ) 不 変
(2)	① 有価証券評価損の金額	(ア) 増 加	(イ) 減 少	(ウ) 不 変
	② その他有価証券の金額	(ア) 増 加	(イ) 減 少	(ウ) 不 変
(3)	① 減価償却費の金額	(ア) 増 加	(イ) 減 少	(ウ) 不 変
	② 備品の帳簿価額	(ア) 増 加	(イ) 減 少	(ウ) 不 変
(4)	① 減価償却費の金額	(ア) 増 加	(イ) 減 少	(ウ) 不 変
	② 本社建物の帳簿価額	(ア) 増 加	(イ) 減 少	(ウ) 不 変